

小布施町の ノウフク連携2025年 見学会

農福連携専門技術員

須江 淳起

小布施町のノウフク連携

- 2025年農福意見交換会で小布施町のよつわやの横山さんから小布施には農福連携希望の生産者がおられるとお聞きした
- 小布施に伺ってお話を聞くと横山さんは長年農福連携でブドウ栽培を行っているがそれ以外の農福連携は少ない
- 3月に希望する生産者に集まって頂くと5人 その内新規就農が3人
- 事業所を当たるとマイペースの小布施の楓舎と須坂のいぶきの2事業所が手を挙げてくれ開始
- 小布施は1haの野菜農家の栗原さん須坂は大きな果樹農家の島田さんとの作業委託が開始

横山さん

- 横山知子さんは2017年からぶどう農家 よつわやを開始
- 当初から福祉事業とは関係を持ち支援頂いた

• ナガノパープル

シャインマスカット

クイーンルージュ



- 農福連携は須坂のグリーンベイスさんと長く継続

よつわやでのブドウ作業 4月4日

- グリーンベイスさんが2時間作業よつわやさんで防風ネットの巻き上げ、藁外し、ブドウの幹の皮剥き等テキパキと作業を進めます
- 横山さんもどの様に説明すれば分かり易いか熟知しているので幹回りの除草も道具に印を付けてどの範囲を取るか明確です
- 最後に皆で輪になってラジオ体操で作業のコリをほぐします



栗原さん+マイペース楓舎

- 野菜1ha アスパラガス（ハウス3a 露地24a）
- ミニトマト スイートコーン 大根、カブ、人参
- 本年は主にアスパラガスの除草作業を週5日 2時間
- 4～6月は10ー12時 7, 8月は8ー10時猛暑対策はサマータイムの実施
- 8/20の見学会も8時ー10時の最後の30分になります



栗原さん＋マイペース楓舎 見学会

- 栗原さんは大手種苗会社にお勤めだったので野菜のプロ
- 特にトマトが専門だったので飛び切り美味しい品種を丁寧に栽培
- 当日は下葉切作業を予定
- 写真は無いので当日現場でご覧下さい

小布施町の農福連携作業リスト

- 生産者は現在5名 野菜1名 果樹4名 全部で20名以上
- 野菜はアスパラガス：除草 春から秋 トマト葉切り作業
随時作業を覚えて出来る仕事が増えます
- 果樹
- 3、4月：ブドウ剪定処理、幹皮むき
- 4、5月：りんご剪定枝片付け
- 6月 ：りんご摘果
- 11月末～12月上旬 ：藁巻
- ※ 冬期はブドウの袋掛けの**傘の整理**が大量にあります
事業所内で出来る作業です

横山さんのソーシャルファーム活動

- 横山さんは農福連携だけでなくボッチャ等の楽しみも企画します
- 障がいの方と地域の方が交流し、一緒に楽しみます
- 8/4 小布施町 健康福祉センターにてボッチャ大会
- グリーンベイスの皆さんは練習しているので上手です



山ノ内町の農福連携

- 山ノ内町の宮沢ピーマン園 + 未来工房つむぎ
- 7/16に最初の収穫体験をし8/1にお試しノウフク実施
- お試しノウフクは農業支援センターのノウフク推進策の取材
- 圃場はスキー場の下 標高700mで涼しい立地



ノウフク連携　ここがポイント

- 生産者と事業所が利用者の働き甲斐や成長を見守る
 - 出来るだけ長期間協力し合える関係を築く
 - 相手の便宜を図る気持ち
 - 段々ざっくばらんに相談し合える関係に
-
- 事業所が毎日一定量の仕事をこなしてくれる事は生産者には大きい
 - パートでは安定確保が難しい
-
- これを機会に北信の農福連携の輪を広げましょう